

# 中古文学会 平成三十二年度春季大会プログラム

期日 平成三十年五月二十六日(土) 二十七日(日)

【シンポジウム・研究発表会・総会会場】 日本大学文理学部 本館地下 センターホール  
 【休憩室】 本館一階ラーニングコモンズ・三号館一階カフェテリアコスモス 【懇親会】 三号館一階カフェテリアコスモス  
 【委員会】 本館二階会議室A・B 【書籍販売・交流広場】 本館地下センターホール前 【図書展示】 文理学部図書館一階 日本大学文理学部資料館

第一日 五月二十六日(土)

12:30	受付開始	
13:00	開会の辞	日本大学文理学部学部長 谷 聖一
13:10	大会企画ミニシンポジウム趣旨説明	成蹊大学 [非]・國學院大學 [兼] 桜井 宏徳
13:25	ミニシンポジウム1 「韻文と散文、和と漢の交通」	愛知県立大学 久富木原 玲
13:45	テーマ説明・司会	
14:00	報告1 平安中期における私家集と作り物語との表現の重なりについて—『安法法師集』の用例を中心に—	宮城学院女子大学 古田 正幸
14:15	報告2 女房が担う中古文学—血縁関係を中心に—	聖徳大学 諸井 彩子
14:30	報告3 〈余計なもの〉とどう向き合うか—『新撰万葉集』から東アジアの方へ—	桐朋女子高等学校音楽科 西野入 篤男
14:45	討議	
15:05	【休憩】 15:05～15:45 (40分)	
15:45	ミニシンポジウム2 「時空を越える中古文学—その普遍性を探る—」	
16:00	テーマ説明・司会	筑紫女学園大学 須藤 圭
16:15	報告1 物語の中世—創造と注釈—	岐阜大学 小川 陽子
16:30	報告2 鏡面としての豊饒の海—三島由紀夫と中古文学—	学習院高等科 伊藤 禎子
16:45	報告3 十九世紀フランスにおける和歌集の編纂—レオン・ド・ロニーの実践—	早稲田大学 常田 槇子
17:00	討議	
17:15	懇親会	
17:30	三号館一階 カフェテリアコスモス (会費: 一般五〇〇〇円、大学院生・学部生三〇〇〇円)	

08:40 ~  
09:00 ~ 12:00

受付開始

研究発表会・午前の部

研究発表1

早稲田大学〔院〕 川村 卓也

渤海国王大嵩璘からの「王啓」・「告喪啓」と敦煌書儀との関係  
研究発表2

鹿児島県立短期大学 木戸 裕子

匡衡贈答歌群に見る赤染衛門の和歌―女性と漢詩文受容―

〔休憩〕 10:20 ~ 10:40 (20分)

研究発表3

日本大学 西山 秀人

『うつほ物語』におけるミ語法の和歌―後撰時代歌人詠との関連―

研究発表4

大阪府立大学 青木 賜鶴子

『伊勢物語』の解釈と挿絵―住吉如慶筆「伊勢物語絵巻」を中心として―

〔休憩・昼食〕 12:00 ~ 13:00 (1時間)

〔委員会〕 会場本館二階会議室A・B

研究発表会・午後の部

研究発表5

立正大学 山田 貴文

『浜松中納言物語』にみる歌謡引用―童謡ワザワザとしての物語表現

研究発表6

滋賀文教短期大学 池田 大輔

小君というあわい―源氏物語伺候者論考―

研究発表7

流通経済大学教育学習支援センター 咲本 英恵

藤壺宮と紫上の死後の語り―誄とのかかわりから―

〔休憩〕 15:20 ~ 15:40 (20分)

研究発表8

大宮開成中・高校〔非〕 藤本 千織

『源氏物語』頭中将の参議補任

研究発表9

フェリス女学院大学 竹内 正彦

夕顔の袴の下紐―『源氏物語』「夕顔」巻における四十九日の法要をめぐって―

総会

閉会の辞

代表委員 松岡 智之

16:50 ~ 17:20  
17:20 ~ 17:30

※図書展示 源氏物語展―読む・描く・広がる―五月二十六日・二十七日(大会開催時間内) 文理学部図書館一階 日本大学文理学部資料館  
(展示は、五月十四日から六月九日まで行っています)